**現場の週報から（令和3年11月1日～11月28日）**

**【11月1日～11月7日】**

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・90歳を超えたKさん、以前住まれていた家にも縁側があり自宅の縁側がお好きだったようです。デイホームでも縁側に座りゆっくりされています。この時は、職員からぞうきんを縫ってほしいとお願いされ、久しぶりの裁縫にも苦戦する事なく、縁側で気持ち良さそうに日の光を浴びながら裁縫されていました。

・本格的にIさんによる庭の手入れが始まりました。これから、どんな庭になるのか楽しみです。職員も、Iさんに聴きながらお手伝いし「最高の園庭」を創っていきたいと思います。



■杜の家ふたば：平澤文さん

・４日ふたばの畑で収穫した里芋を使って芋煮会を行いました。皆さんにはサツマイモ入りのおにぎりを握っていただくなど調理にもご協力いただきました。天気も良好で、久々に外での会食となりました。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・食欲の秋、紅葉の秋を堪能しにスタッフと利用者さんで外出しております。

お寿司屋さんでランチメニューを召し上がり、綺麗な紅葉を見て幸せなひと時を一緒に過ごすことが出来ました。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・ご家族がお持ちになった柿を干し柿にする方、おやつに大学芋づくり、秋ならではの光景がみられます。「山に行きたい」のMさんの声に、ドライブの日を設けましたが、その日は、ご本人の気持ち向かず、他の方が神社の紅葉や宮床ダムの見事な紅葉を観て楽しまれています。Mさんの日をまた改めて設定できればと思います。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・ご入居者のみなさんとフエルトで作る加湿フラワーを作成しております。目をまん丸にして見ていたYさんは「あら～めんこいごだ～」「あっという間に作れるんだね～」と笑顔で拍手をして下さっています。湿度の変化に注意が必要になってくる季節だからこそ、生活空間に彩りを加えながら加湿を行おうとする理佳さんのアイディアにみなさんうっとりされておりました。

■介護老人保健施設希望の杜通所リハビリテーション：高橋秀和さん

・大和町の山奥にある了美ワイナリーに紅葉狩りに行ってきました。紅葉の色も綺麗でしたが海まで見える景色にみなさん見入っていました。来年はワインの試飲も良いかもと会話が弾みました。

■グループホームはるかの杜：木村優さん

・奈々んさん（職員）のご実家から柿を頂き、入居者の皆さんと柿を剥き、干し柿にしております。皆さん心待ちにされております。

・ＧＨゆかりの杜に2日間ヘルプで入りましたがスタッフのみなさんそれぞれが管理者の加藤さんサポートしようと協力的に行動している姿が印象的でした。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・2日午後の時間を使い、利用者さん4名と職員2名で仙台市農業園芸センターへ出かけてきました。いろんな花や植物をご覧になられ、利用者さんからは久しぶりに外出し気持ちがいいねと言った話や綺麗な花がいっぱい咲いてるねと言った感想が聞かれていました。今後も外出の時間をもうけて利用者さんをご案内し楽しい時間を過ごして頂けるように関わっていきます。

・6日お寿司の出前イベントを行いました。事前に利用者さんとそのご家族にお聞きしながら注文を取りました。お寿司が並ぶと利用者さんの目の輝きがすごく、いつも食事量が少ない利用者さんもペロっと食べていました。職員も一緒に注文し感染対策を講じながらですが、一緒のテーブルで食べました。やはり利用者さんと一緒に楽しみを共有することは、まさに職業道楽！清山会の強みだと感じました。

・7日午後に利用者さん7名と職員3名で松島までドライブに行きました。風は少しありましたが、日差しも良く楽しく散策出来ました。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・3日紅葉ドライブ。天気が良い日が続いており、何度かに分けてもいいねと川崎へ行きました。早めに出掛けて青根温泉の展望台へ。Kさんが「思いがけずこんなに素敵な所に来れて良かった」と話していました。10日は小原温泉方面を希望の方達で行ってみます。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・3日に紅葉を見に角田の高蔵寺に行ってきました。この日は天気も良く絶好のドライブ日和となりました。

ベンチに座って日向ぼっこをしたり、色付いた木々をみて「きれいね」と話されていました。また、孫さんが小さい時に高蔵寺に一緒に行った思い出を話していただいたりもしました。ゆめみに戻って来てからも、「行ってよかったわ」という声がきかれていたり、迎えに来たご家族にも「今日行ってきたんだ」と話されていました。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・２日紅葉狩り。皆さんに紅葉狩りに行きたいか確認して、県民の森に行きました。通っている方全員に確認し、行かれました。昨年行ったのも覚えていた方もおり、１年振りにまた紅葉が見れて良かった。何度か行かれやっぱりドライブは良いねと言われる方がおり、皆さん本当に楽しまれてとても良かったと思います。今の季節にしか見れない物ですので、その時を大事にして行けたらと思います。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・県民の森へドライブに出掛けております。戻られた方に感想をお伺いすると「いいねえ、今日は良いとこ連れて行ってもらった。綺麗だったよ！最高だ」と大変喜ばれておりました。皆さん、今しか見られない紅葉と秋の風を感じられながらドライブを楽しまれております。

■向陽台地域包括支援センター：安藤りえさん

・1日認知症パートナーステップアップ講座2回目開催、47名参加されました。民生委員の方より「今まで周辺症状を認知症の人の特徴だと間違った理解をしていた。今日お話しを聞けて本当に良かった」とお言葉頂きました。次回15日、当事者の方よりお話頂きます。

■特別養護老人ホームふたばの杜：岩淵真一さん

・7日紅葉を観に加茂神社までドライブに行きました。普段なかなか外出できなかった方々も澄んだ秋空の下、紅葉を愛でて頂きました。紅葉ドライブの後は、やっぱり(^^)美味しいケーキとティータイム。皆さん、とてもうれしそうに召し上がっておりました。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・コロナで奪ってきたことのひとつ、ボランティア床屋さんが久しぶりに来て頂くことになりました。久しぶりに髪を切ったご利用者の皆さんは、「やっと、サッパリした、短くなって頭かっこよくなった」と口々に仰っていました。理容師の方々も、「久しぶりに皆さんと会えて嬉しい、皆さん変わりなくて何よりです」と再会を喜んで下さいました。髪の毛も心も爽やかなになったようでした。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・月曜日から週休3日制が始まりました。特に１階では開始早々、スタッフも利用者も体調不良者が出てしまい、バタバタとした出だしとなってしまいました。高澤が夜勤で日中不在だったこともあり、スタッフ同士で協力して頂いたり、パートさんに１階と２階を兼務して頂いたり、小規模の半澤さんや渡部NSが協力して下さったりの１週間でした。２階でいえば、日中は人員がいるので、ゆとりをもって関わりが出来るといった声も聞かれています。また、早番がほぼ固定のスタッフとなっていることから、早番が〇〇の業務をするというように決めずに、その日の日勤帯の出勤者で、「今日は私が入浴介助をやります」「Aさんは食事作りをお願いします」といったようにコミュニケーションをとりながら業務分担を行っており、以前よりもコミュニケーションが増えたような印象です。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・6日に約3年ぶりとなるUさんのキーボード演奏会がありました。初めて演奏会を聴く方も多く、今回はジャズということで演奏に合わせてリズムをうたれる方、ジャズが好きでにこにこしながら演奏を聴かれる方、初めてジャズというジャンルを聴かれる方と久しぶりの演奏会を楽しまれておりました。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・5日にご利用者さん全員で、蔵王へ紅葉を見にドライブへ行きました。温泉街の近くの神社では、もみじの赤や、銀杏の黄色が綺麗に彩られており、ご利用者さんと秋を感じてきました。お昼には、以前食材を頼んでいたお店より、お弁当を注文して食べました。ご飯はほっき飯など3種類が入っており、美味しく頂いてました。



■グループホームはごうの杜：名取直保美さん

・職員さんの家族の協力があります。永沢拓也さんのお姉さんは、入居者さんの誕生日カードを作成して下さったり、橘剛司さんの奥様は、入居者さんのズボンの裾上げをして下さったりと、普段私たち職員だけではできない事のご協力を頂いています。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

・6日に芋煮会を行いました。材料の準備やおにぎり作りをご利用者と一緒に行い手際の良い皆さんのおかげでスムーズにいも煮を作ることができました。宮城風、山形風の芋煮を作りました。「皆で食べる芋煮はうまいな」「おかわりしていっぱい食べれた。おいしかった」と皆さん喜んで食べられていました。

おなかいっぱいになってしばらく椅子に座ったまま動けなくなっている方もいました。

■ショートステイわかなの杜：齋藤匡晴さん

・コロナの影響でロングご利用されていたIさんが、1年9カ月ぶりに退所しご自宅へ帰られました。ご家族も自宅で対応できるか不安な様子がありましたが、事前に連絡をとり現在のご利用と対応を伝え準備をしました。５日退所し７日に再度ショートをご利用されておりますが、ご本人にお話を伺ったところ「久しぶりに帰ってよかったよ」と笑顔で話されておりました。その笑顔をみて、ご本人にとってのご家族やご自宅の大切さを改めて感じた瞬間でした。

■グループホームかぐらの杜：野本麻未さん

・5日につつみユニットではご利用者様全員で加茂神社まで紅葉ドライブを行っております。久しぶりの外出、綺麗な紅葉に皆さま「楽しかった！また行こうね！」「今度はゆっくりごはんでも食べながらドライブしたいね」と笑顔でお話されておりました。９日には、えにしユニットにてドライブを企画中です。

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・入居者さん4名と外食ドライブに出かけています。入居者さんの声を聴いて参加者を募り出かけています。本当に久しぶりの外食でした。退院後なかなかお食事が進まなかった入居者さんもウナギを注文し、ご飯は残されましたが、ウナギはぺろりと召し上がられたと同行したスタッフより話を聴きました。その他の方もお好きなものを自分で選び、しっかりと召し上がられていました。

■介護老人保健施設希望の杜：佐久間淳さん

・法定研修の１つである「認知症」をテーマにした研修ですが、より幅広くより柔軟に視聴できるようeラーニング形式で行うことにしました。今回は伊藤先生に講話を依頼。講話を録画したものをYouTubeで限定公開するというものです。視聴期限を概ね2週間とし、その間に所感を記入いただくようお願いしています。今回の動画は希望の杜のみならず、GHけやき・GHかなで・居宅包括・いちいにも共有させていただきました。今後はweb研修に加え、それを録画したものを同様に視聴できるようにし、幅広く視聴できるよう工夫していきたいと思います。

**【11月8日～11月14日】**

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・イオンでお買い物＆ココスでお食事コースに参加される方、訪問販売でお買い物する方、ヤマザワの買い出しに一緒に行かれる方、買い物を楽しまれる光景が多々みられました。

・Ｓさんの98歳の誕生日のお祝いに娘さんたちが来所され「お誕生日おめでとう！」と賑やかな声が聞こえてきました。お誕生日をお元気で迎えられたこと、本当におめでとうございます。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・9月から通い始めたSさんから「おいしいもの食いに行きましょうや」と送迎中にお誘いがあったため、12日にご本人が行きつけのラーメン屋さんに出掛けました。デイケアに戻ってきたら、「もう一軒お勧めがあるのでまた行きましょうや」と誘っていただきました。リハビリ職員から、普段あまりリハビリに乗り気じゃないSさんが12日の外出前は積極的に移乗のリハビリを行っていたと後から教えてくれました。

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・入居者のAさんと岩出山の“旧有備館および庭園”で開催されている『絵図から読み解く　岩出山の城と町』というもの見に出かけてきました。以前から新聞を切り抜き「ここに行きたい」と言われており、やっと行くことができました。大変喜ばれており、帰所後には他の入居者さんに熱心に話をされている姿もありました。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・ご入居者のみなさんと、「秋も深まって来ましたが、紅葉ドライブの日に何か食べたい物はありますか？」と、伺うと「焼き芋が食べたいね～。焼き芋屋を探すの大変だから、そこの庭っこで焼いて食べたいね～」と、笑顔でお話しされておりました。みなさんと焼き芋を食べれるよう準備していきたいと思います。

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・再び賀茂神社へドライブに行きました。前回行った時よりは、紅葉が綺麗になっていたようでした。綺麗でしたか？と聞くと、利用者さんも頷かれたりしていました。しかし利用者さんによっては、同じようにドライブに誘っても「私は行かない」「やめます」等と、言われる人もいて、行くかどうかは自分で決められる人には決めて貰うようにしています。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・11月も中旬になりました。ユニット内に設えについて入居者さんと相談中です。そろそろクリスマスの用意をした方がいいのでは？との意見を頂き、皆さんと一緒にクリスマスツリーを飾る予定です。職員の菅原さんが自宅からもう一つ大きなツリーを持ってきてくださることになりました。来週は干し柿作業も予定しています。

■介護老人保健施設いずみの杜：鈴木篤史さん

・12日にご利用者２名とスタッフでドライブに出掛けてきました。紅葉も見頃の時期になってきており、赤く色づいた木々を楽しむことが出来ました。もう間もなく紅葉の時期も終わりになるので、その前にまた見に行きたいと思います。

・ユニットのクッションが破れて中の綿が出て出てきてしまったのを裁縫が得意なご利用者が修繕してくれました。衣類のほつれ等も毎回修繕して下さる方です。いつも「どれ縫ってけっから」と話されとても頼りになると感じました。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・10日に小原温泉方面を希望される方々で行きました。白石方面から七ヶ宿へゆっくりと眺めて戻られています。「行きたかった所だから良かったよ」とHさん。



■グループホームはごうの杜：名取直保美さん

・紅葉ドライブへ出掛けています。久しぶりに外出された方は「生きていてよかった。この景色はお金では買う事ができないからね」と喜ばれていました。また、車椅子を押す職員に「私が荷物を持ってあげるから」「〇〇さん、こっちよ、一緒に手をつないで歩こうね」と職員の補助をして下さる方もおり、普段のホームでの生活で見逃していた、その方の気遣いや優しさにも気付かされたきっかけにもなりました。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・12日に事業所のミーティングを行いました。週休3日のメリットとデメリットについても意見をいただいています。これからも様々な意見が出て来ると思うので、みんなで考えながら対応していきたいと思います。

■介護老人保健施設さくらの杜：佐藤恵美子さん

・各ユニット紅葉ドライブや定義山外出イベントが続きました。利用者さんも楽しみにされており準備の段階からご家族様もお出かけ用の服を買ってきてくださったり楽しいひと時を過ごされていました。

■グループホームあおばの杜：佐藤雄さん

・9日1階ユニットにて加茂神社へ紅葉ドライブを実施。悪天候のため車内からの鑑賞にはなりましたが、綺麗だねとの返答をいただきました。

・11日2階ユニットにて定義山へ紅葉ドライブ。スタッフとご利用者数名にて実施。昼食を召し上がり、三角油揚げ、揚げ饅頭を召し上がる。素敵な笑顔の写真が多く、楽しんで過ごされたようです。

・14日1階ユニットにて野草園へ紅葉ドライブ。スタッフ数名とご利用者数名にて実施。1名のご利用者の方が車から降りたくないとのことで、車内の中で一緒に童謡を聞きました。徐々にご機嫌が戻れましたが、2人っきりの時間長くなるにつれて、それもそれで嫌そうなご様子でした汗

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・気の合う方々同士で白石の川原子ダムまで紅葉ドライブに行ってきました。絵画のような山の紅葉に皆さんうっとりされ、記念撮影されました。「久しぶりにドライブに来れて良かったわ。また来たいね」と感想を仰っていました。道中にキツネ村があり、「ここは、くっさいんだあ」と何回も他の方に教えて下さる方がいました。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・14日午後の時間を使い、利用者さん7名と職員2名　車2台で多賀城中央公園までドライブに出かけました。天気も良く温かい中で、参加された利用者さん、みなさんが喜ばれていました。紅葉は終わっていましたが、周りの景色と会話を交えながらの散歩を楽しまれておりました。「温かくて気持ちがいいね」「きれいな景色だね」と言った会話が聞こえてきました。もう少しの間は、外出が楽しめると思いますので、引き続き、天候を見ながら外出の企画を利用者さんの意見を聞きながら立てて実行したいと思います。

■介護老人保健施設希望の杜：佐久間淳さん

・10日暖かい陽気に誘われて、南川ダムへと紅葉ドライブに行ってまいりました。今回は男性ご利用者5名での男遊会。こういった機会も今まで中々無かったと感慨深いものがありました。これからもコロナで奪われていたことが取り戻せるようなかかわりをしていきたいと思います。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・ご利用者のSさんが誕生日を迎えました。色紙を作成しお渡ししたときには、その色紙を見つめ「あら～」と笑顔をみせていました。その日のおやつは、いつもと趣が違い、ご利用者の中には「今日は何の日？」と前もって聞いてくる方もいらっしゃいました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・12日にRBAイベントとして塩釜マリンゲートまで外出しました。参加者のOさんは「運転していた時はよく来ていたけど、返納してから全然来てなくて、久しぶりに行ったらすごく変わっていて驚いた！」と塩釜に行ったことを感動されておりました。コロナの影響だけではなく、運転免許に関しても皆さんの「奪われた」ことの1つだと感じました。これからもRBAの実行を行いたいと思います。

■グループホームかぐらの杜：野本麻未さん

・10日にえにしユニットにて、紅葉ドライブに出かけています。マクドナルドのドライブスルーで、ご希望の飲み物を購入して、賀茂神社の紅葉を見て過ごしています。「きれいだね」と皆さん喜ばれています。その夜に急遽、「泉のイルミネーションが見たい」との希望のあったご利用者様と共に、イルミネーションを見に出掛けています。「一番町のイルミネーションよりいい！」と大絶賛でした。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

・Yさんから芋煮会用の鍋をいただきました。家で使わないからこっちで使ってとのことで、皆で食べる芋煮はうまいよねと話されていました。来年もいただいた鍋を活用して芋煮会を開催できればと思います。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・急遽庭のしぶ柿をわけて頂き、干し柿作りを行いました。皆さんのお知恵を頂きながら「あっ」という間に完成。さすがベテラン主婦の皆様でした。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・9日に以前から計画しておりました、松島へご利用者とドライブへ出かけてきました。みなさん車中からみる景色に「綺麗だね」「眺め最高だね」との声が聞かれ楽しい時間を過ごす事ができました。帰りには、車中でソフトクリームを美味しく食べました。今後も、ご利用者の意向に沿いながら、関わりを大切にしていきたいと思います。

**【11月15日～11月21日】**

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・10、15日もって菊ちぎり（向陽台包括や高橋さんの親戚の方からもって菊を頂き、高橋さん中心に通って下さっている皆さんと一緒に２時間位かけて縁側やテーブルでもって菊ちぎりをし、昼食の酢の物に入れてお出ししております。昔農家の方はこう言うのは得意との事で真剣になって行っておりました。この様な風景はとても良いと感じました。また皆さんで何か出来ればと思いました。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・面会に古くからの友人が来た、Tさん。集まってお茶のみをしていたと話し、涙ぐんでいました。友人の方も「来るか迷っていたけど、自分もいつ動けなくなるか分からないから」と話していました。



■グループホームあおばの杜：佐藤雄さん

・16日２階ユニットにて秋湯へ紅葉ドライブと、外食を行いました。ラーメン好きのご利用者が参加されたということで、お好みのラーメンを召し上がられたようです。

・17日１階ユニットにて紅葉ドライブのため、野草園へ外出しています。「仙台にこんなところあったんだね」「若い時に知ってれば来てたのになー」と参加されたご利用者よりお話ありました。

■介護老人保健施設いずみの杜：佐藤佑典さん

・18日にご利用者３名とスタッフで加茂神社へ紅葉ドライブに出掛けてきました。ちょうど見頃のタイミングで、季節の行事をご利用者の皆さんと一緒に楽しむ事ができ、かけがえのない時間を共有出来ました。「来年は鳴子まで行きたいね」とお話があったので、また一緒に計画して、共に楽しみたいと思います。

■デイサービスみやぎの杜：穂積茂さん

・お料理イベントを行いました。栗ご飯、せんべい汁、豆しとぎを作り、秋の味覚と青森の郷土料理を召し上がりました。ご利用者にお手伝いを頂きながら作っております。「せんべい汁を初めて食べたよ」、「うまかったよ」とご感想を頂いております。今後も季節に合わせた料理イベント行っていきます。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・おこのみ焼をしみなさんで召し上がった日、夜間帯に起きてこられたS・Sさんより、「わたし、お好み焼きをしてみんなと楽しく食べてたの思い出してね～。楽しい思い出を思い出せてよかった」と教えて下さいました。またみなさんとお好み焼きをしていきたいと思います。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・18日うみの杜水族館に外出しました。一番楽しみにしていた利用者さんは体調が優れず参加できませんでしたが、参加された方々は熱心に水槽を眺め楽しんでおりました。記念撮影ではとてもいい笑顔が見られていました。参加者の中には歩いてうみの杜水族館に行くことを目標にしている方もいて、今回の外出が励みになったようです。

・21日、南三陸町へ外出しております。さんさん商店街内を散策しております。初めてデイケアの外出企画に参加された方はとても楽しんでおり、持参のスマホでたくさん写真を撮っている姿が印象的でした。次回以降も是非誘ってほしいという声が聞かれておりました。昼食は皆さんとても満足されておりました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・RBAイベント2件、「松島に行きたい」という方、「外食にいきたい」という方のお声をきき実施しています。松島イベントでは、「いつもにぎやかな所しかみていなかったけど、今回静かなところを案内してくれた」と大変喜ばれる感想や、ゆず庵での外食、「こんな豪華な物でお金足りるかしら？」と心配される声があったそうです。スタッフの皆さんも利用者さんと外出、外食を楽しまれ笑顔が多くなっています。

・21日に「出前イベント」を行っています。今回はくら寿司、大戸屋から選んで頂きました。「寿司はいつでも食べられるから」と今回は大戸屋を選ぶ方が多くいらっしゃいました。来月は今年最後のイベントです。大いに楽しめたらと思います。

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・今週から新規利用で、将棋好きな方と職員で将棋を行っていると、男性利用者さんが隣に座り、様子を見ていた為、職員が「対局お願いします！」と声を掛けると、お２人とも真剣に将棋をされ楽しまれていました。

・芋煮会を行いました。天気も良くIさん自慢の園庭で、利用の方々と作った芋煮を、Iさんと職員で日の光を気持ち良く浴びながら美味しい芋煮を頬張りました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・今月からご利用になられた方と加茂神社へドライブに行きました。「来たことがある様なないような…こんなにきれいなんだね。神社ってあまり行ったことないから新鮮！」と喜んで頂きました。ご家族にもお伝えすると「テレビに映ってて行きたいって話してたんだよね。すごい！良かったね。ありがとうございます」と感謝の言葉を頂きました。ご本人、ご家族の笑顔が見られる関りが出来、心温まりました。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・19日の夜、ニュースで月食を放送しており、「ここでも見れるかしら」と声があり、その後ショートでお泊りの方とデッキに出ると月はきれいに出ており、最初に見つけたときには、「あら～」と大きな声を出され、そのあとはしばし無言で月に見入っていました。「月を見すぎて首が痛くなったわ」と笑って話されていました。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・杜家ゆづるでの昼食づくりも、以前に比べご利用者の方が台所に携わる時間が増えたと思います。自ら「手伝うよ」と声を掛けてくださり率先してお手伝いしてくださいます。また、その日の体調を考慮し、ご利用者同志でお手伝いの役割を調整する様子が見られております。あるご利用者は定期受診の際に、担当医師に嬉しそうに報告し「ゆづるへ行くのが楽しみだ」との声を聴き、自分自身も元気パワーをいただきました。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・１階、２階ユニットの皆さんと干し柿つくりを行いました。見事な包丁さばきでくるくる皮を剥かれ、作業分担されながら手際よく紐でつるされていました。中には渋柿を作業途中に召し上がられたりと賑やかな一日となりました。ベランダで水分が抜けるのを毎日眺めながら、幼いころの思い出話にも花が咲きました。

■向陽台地域包括支援センター：安藤りえさん

・15日認知症パートナーステップアップ講座3回目実施。50名参加されました。今回は「当事者からのお話」をテーマとしてKさんとHさんに講師としてお話していただきました。地域住民の方からは「前向きに生きていることに感動し勇気をもらった」、「町内会毎や他の地区でも開催して欲しい」とお声頂きました。

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・19日2階ユニットで賀茂神社へドライブに行っています。そろそろ紅葉も終わりなようでしたが「綺麗だった」等と満足されたようでした。また、この時も職員の誘いに首を横に振って嫌がる方もいました。その方は無理せず、じゃまた今度誘いますね。と伝えています。

以前作った干し柿も、いい色になって来ました。洗濯物を干す時に、優しくもんでいます。出来上がりが楽しみです。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・16日　Tさんがここで最期を迎えられました。毎日、ご家族様は面会に来られ、おばあちゃん子だったお孫さんも他県からかけつけ、、会えない時はLINE動画でやりとりし、最期までご家族から深く想われていること、ひしひしと伝わってきました。ご家族へお渡ししようと用意させて頂いたアルバムには、Tさんの笑顔がTさんの笑顔が沢山あふれていました。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・手作業の会でカレンダー作り、手芸クラブでクリスマスリースを作成しました。カレンダーでは折り紙を器用に折ったりしてポインセチアを作りました。クリスマスリースはフォトフレームを土台にサハラにポインセチアや松ぼっくりなどを思い思いにさして自分だけのクリスマスリースが出来上がりました。「綺麗だねぇ、可愛いね」と褒め合っていました。

■ショートステイわかなの杜：齋藤匡晴さん

・15日に松島へ紅葉ドライブに出かけてきました。久しぶりの遠出の外出ということと、綺麗に色づいた木々を見て皆さんとても喜ばれておりました。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・延期しておりました「感謝祭」をやっと実施することが出来き、お祝いのすることが出来ました。白寿の方が2名おり、早くも「来年が楽しみだね」と皆さん笑顔で終演する事が出来ました。

■特別養護老人ホームふたばの杜：岩淵真一さん

・19日、Sさんのお誕生日会を行い、ご本人の大好きなお寿司を出前で取り寄せ、お寿司をご希望されたみんなさんと一緒に、美味しく頂きました。Sさんも大変喜ばれ、全部召し上がっていただきました。

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・Kさんは今週も海外のお孫さんとZOOM面会とご家族さんの面会がありました。ご家族さんの面会は毎日ありました。日曜日にはお孫さんも来られています。

・なかなか行けていなかった障がいの方で入居されているMさんとお買い物に日曜日出かけています。久しぶりの買い物に大変喜んでいただき、私も大変うれしく思います。

・Tさん（満92歳）が、昨夜娘さんのYさん（障がいの方に入居されている）に見守られながら旅立たれました。最期まで一緒の時間を過ごし、エンゼルケアもスタッフと一緒に行い、見送りました。本当に最期まで娘さんに生きる力を見せてくださいました。

**【11月22日～11月28日】**

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・紅葉ドライブに行ってきております。「久しぶりの外出だから、楽しいね～」と話されているご入居者さん。紅葉を楽しんだ帰り道は近隣のスーパーに寄り、品定めされるみなさんの表情は終始笑顔でした。今後も、感染対策を行いながら、ご入居者さんの希望されることを、少しでも多く叶えられるよう取り組んでいきたいと思います。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・今月はペンダント作りのイベントがありました。奥様からの指令を受け、ご家族分のペンダントを一所懸命作成する旦那様達、、、、女性に限らず男性の参加者が多かったのも嬉しい限りです。

■デイサービスみやぎの杜：穂積茂さん

・午後からおやつ作りを行っております。おやつを皆さん楽しみにされており、「今日食べるの」、「早く食べたい」と声を頂いております。食べ終わった後は、「また食べたいね」とお話されております。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・Tさんー2年ほど前に他GHから家に近い当施設に移られて、なじみの地域で長く過ごされればと思っていましたが、一か月程経過したあたりで、急に高清水の生家に行くと外に出ていかれることが多くなりました。夜中に言われた住所に行くもたどり着けず結局戻るという毎日が続き、下駄箱の靴や歩行器をも投げつけたり、他入居者さんの好奇な視線が発端で諍いも多くなり、皆さん殆どホールに出てこない等という本人にとっても、周囲の利用者さんや職員にとっても、つらい時期が思い出されます。向精神薬の調整で表向きは落ち着いたように見えましたが、やはりADLの低下、認知症の進行についてはみるみると弊害として目立っていきました。食事が摂れなくなってからは菊池さんに腹部皮下点滴をしていただき、一時的に活気がでてきて復活するのでは？と淡い期待が芽生えた時もありましたが、徐々に点滴も吸収しないようになり26日未明永眠されました。

職員も正直しんどい時の方が多かったと思いますが、喪主挨拶で娘さんより労いと感謝のお言葉を頂き、自分たちの仕事に誇りを持ち、一区切りできたように思います。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・26日、近隣に出来た、冷凍パン屋さんのパンを購入。午後から焼き方をし、おやつに皆さんで頂きました。自分で食べたいものを選び、食べることができ、満足されていました。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・色紙を使ってクリスマスの飾り作りを各テーブル毎に作成しました。クリスマスツリーやサンタクロースをのりやハサミを使いながら作りました。「サンタクロース上手に出来た」と言われ持ち帰られた方もいらっしゃいました。皆さんで作成した飾りは11月30日に玄関正面の壁に貼り、12月1日よりご利用者を出迎える予定です。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・28日　午後の時間に今年も女子駅伝が松島からスタートして国道45号線を通り、仙台市宮城野原にある陸上競技場のゴールを目指しての戦いを利用者さんと一緒に応援しました。みはるの杜の前を選手のみなさんが通過されるので、その度に利用者さんの一人一人が手を叩き「がんばれー」と声援を送っておりました。直接、選手を応援出来たことに利用者さん一人一人、とても喜んでおりました。その後は、テレビを観ながら応援の続きを行っておりました。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・Kさん、めったに合うことのない埼玉在住の長男ご夫婦が面会にいらっしゃいました。はじめは目をつぶりあまり反応はなかったのですが、ご家族と視線があうと身を乗り出してじっと長男さんのお顔を眺めていました。「お母さんわかる？」と声をかけられながら久々の再開に顔が綻んでいました。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・送迎中に見える、蔵王山も雪で白くなり、車中からみえる姿をみて「雪で白くなったんだね。もう冬だね」「そうね。寒くなったしね」と話されています。ご利用者の皆さんも、車に乗りながら,外の風景を見て、季節の移り変わりを感じています。

■介護老人保健施設いずみの杜：佐藤佑典さん

・25日に餃子作りのイベントを開催しました。ご利用者とスタッフで、野菜を切ったり皮で包んだりと、作業を分担しながら協力して作りました。みんなで100個以上作り、お腹と笑顔でいっぱいになりました。共同作業の料理は格別の味でした！

■介護老人保健施設さくらの杜：佐藤恵美子さん

・この時期はどこのユニットからも芋煮のいい匂いが昼時に漂ってきました。おにぎりや芋煮はユニット毎に形も味も違い「利用者さんもこっちの味の方がうまいな～」とお好きな味を食べられていました。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・25日川崎の青根温泉から遠刈田温泉とドライブし外食をして来ました。雨でグッと寒くなり紅葉は終わり加減でしたが、ゆっくりと回ってドライブしました。「あっちこっち行ったごどねがら、今どこだ？」と景色眺めてきました。昼食も「はいからだけんども上手いね」とそれぞれ選んだメニューを堪能してきました。

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・干し柿がいいころ合いになり、外して食べました。「いや～懐かしいね」「子供の頃干してあるの黙って取って親に怒られたりもした」「こんな立派なの誰が作ったの？」等と会話が弾みながら笑顔で食べられていました。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・杜家ゆづるをご利用されている方のお庭より、柿を頂きました。お一人暮らしの方でもあり一緒に柿取りを行い脚立を押さえてくれたり、柿を袋に入れくたりとお手伝いいただきました。ゆづるのお年寄りの方で皮むきをしデッキに吊るしています。みんなで干し柿を食べるのが今から楽しみです。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・デイサービスの出会いと別れは突然訪れます。ケアマネさんの問い合わせから急遽ご利用になる方、はたまたご家族の都合により急遽デイ利用が終了となる方、今週は同居のご家族様の急逝によりデイ利用が終了となった方がいらっしゃいました。職員もおそらくご本人も、まさかの出来事でした。こうなった時の通所という事業所の役割にいつも無力さを感じます。私達は私たちの役割を果たせていたのか、在宅が難しいとなったら、もうできる事はないのか虚しさがこみ上げます。挨拶も出来ぬままご本人はショートステイへ。「俺一人になるのか？」そう話しながら家を後にされたそうです。老々介護は当たり前、高齢者の独居の難しさ、年金の金額の問題、入所するお金がないから在宅という選択肢ではなく、色んなサービスを利用しながら、家族と長年住み慣れた自宅で最期を迎えたいという想いを叶えるための事業所でありたい、そう思う出来事でした。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・22日にいつも夕方の送迎を待っている間、ホールの椅子を片づけたりごみ箱を掃除しやすいように整理されているHさんに、日頃の感謝の意味を込めて外食イベントを実施しました。Hさんからは「牛タンが食べたい」とあり、限定メニューを頼まれ召しあがっております。これからも定期的に日頃の感謝を、Hさんが食べたいものをごちそうできたらと思っております。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・23日はドライブのリクエストがあり、向洋海浜公園に外出してきました。小雨の降る中だったため、車からは降りずに海でサーフィンしている様子を一緒に眺めていました。「良い場所ですね」と言うと嬉しそうに次々と見どころを案内してくれました。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・24日に、以前からのご利用者のご希望もあり、小数人で鐘崎ささかま館へドライブへ出かけてきました。施設内を見学し楽しい時間を過ごす事ができました。今後もご本人の意向に沿いながら一緒行っていければと思います。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

・お正月に向けて、門松作りや来年の干支の壁画制作についてご利用者のIさん、Tさんと話し合いを行ってイメージ作り、材料をどうするかについて話しました。今年も立派な門松、壁画を制作できればと思います。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・25日にKさんのお誕生会を行いました。スタッフが色紙に似顔絵を描いてプレゼントしました。息子に見せるととても喜んでくださいました。

・26日はNさん、Uさんと買い物、外食に出掛けています。1年以上ぶりの外食となり、お二人ともいい笑顔が見られました。

・29日はTさんの誕生会を予定しています。また、小規模ご利用者さんより柿をいただいたので、干し柿作りを行いたいと思います。

・26日、27日に各ユニットでミーティングを行っています。週休3日となったことで、日中に人員が多く配置出来る日もあるので、関わりの時間の過ごし方の工夫や、今まで出来なかった外出の時間等に使っていきましょうとお話しています。

・紅葉フォトコンの写真は、壁に写真を掲示し、スタッフ、利用者さんとみんなで投票して決めました。フォトコンに限らず、これからも皆さんの素敵な写真を撮っていきたいと思います。

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・普段は、職員と女性利用者さんで、洗濯物を干していますが今回は男性利用者さんと洗濯干しを行いました。普段は、中々話す機会がないお二人ですが、「これお願いします」や「はいよ」などのやり取りが見られました。些細な事から生まれる利用者さん同士の繋がり、また馴染みの方となれる様に今後も職員が間に入りながら利用されている方お一人ひとりの関係性の構築(交流支援)と共にデイホームが和やかで居心地の良い場所で在るよう職員一同奮起していきたいと思います。

■グループホームゆめみの杜：佐藤葉子さん

・入居者さんと一緒にクリスマスツリーを飾りました。飾りながら「子供達が小さい時はやったけど、今はしないからねー。久しぶりだね」とお話しされていました。また、別のテーブルでは、グリーンパルの冊子を見ながら、【いちご狩り】会議を行っています。「いつ行く？」「どうやって行く？」「何人で行こうか？」「どのくらい食べる？」「持って帰れるかな？」「今のいちご甘いのかな？」等々、話が盛り上がっておりました。